



2024年4月26日
有限会社やまぎん（ホールディングスカンパニー）
株式会社 BIOTECHWORKS-H2

報道関係各位

【BIOTECHWORKS-H2】 株式分割のお知らせ - 私たちと共に環境革新を進めましょう！

この度、有限会社やまぎんの関連会社である、株式会社 BIOTECHWORKS-H2（東京都渋谷区、代表取締役 西川明秀）は、持続可能な社会への貢献と、より多くの方々に当社のビジョンに参加していただくために、2024年4月23日に株式を分割いたしました。この株式分割により、当社の活動に更に幅広い支持を得ることが可能となります。詳細は、当社「ニュースリリース」でご確認いただけます。

当社は、廃棄物から水素エネルギーを生成し、カーボンニュートラルな未来を目指しています。この技術により、廃棄物を価値あるリソースへと変換し、環境に優しい社会の構築を進めています。

加えて、REBORN by BIOTECHWORKS-H2を通じて、当社はトレーサビリティと持続可能性を重視した製品を市場に提供しています。消費者に安心と信頼を与えるために、製品の環境貢献度を明確に表示し、透明性の高い情報提供を行っています。これにより、消費者は製品選びにおいて意識的な判断ができるようサポートされます。

当社の事業は、参加企業や投資家が自社の企業社会責任（CSR）報告書に記載する環境保護活動として、または ESG 投資の一環として評価することができる優れた例です。BIOTECHWORKS-H2 は廃棄物を価値ある水素エネルギーに変換し、カーボンニュートラルな未来を目指しています。これは、地球環境への負担を減らしながら、新たな経済的価値を生み出す取り組みです。

株式分割を機に、これらの革新的な取り組みに更なる支援を得て、持続可能で豊かな未来を共に築くために、皆様の参加をお待ちしております。

当社ホームページ：

<https://biotechworks.co.jp/>

<https://reborn.tokyo.jp/>

BIOTECHWORKS-H2

廃棄物ゼロプロジェクト ごみから水素へ

さらにトレーサビリティを追求し、商品の環境貢献度を可視化。消費者と企業を結びます。

25年後の、サステナブルスタンダードへ。

- 2030
 - ▶ すべての有機廃棄物を再生可能エネルギーへ
 - ▶ 売上100億円達成へ
- 2026-2027
 - ▶ 日本・マレーシアでプラント稼働予定（5箇所を目指す）
 - ▶ 売上50億円達成へ
- 2025
 - ▶ 2025年日本国際博覧会【大阪・関西万博】出展予定（2024年7月正式決定）
- 2024
 - ▶ REBORN by BIOTECHWORKS-H2 スタート
 - ▶ 廃棄アパレルをリサイクル品として回収（2024年8月）
- 2023
 - ▶ 株式会社BIOTECHWORKS-H2設立（7月）
 - ▶ BIOTECHWORKS-H2 Inc. US（7月）





2024年4月26日
有限会社やまぎん（ホールディングスカンパニー）
株式会社 BIOTECHWORKS-H2

ニュースリリース
各位

株式会社 BIOTECHWORKS-H2
代表取締役 西川 明秀
東京都渋谷区神宮前 6-18-3
03-5422-9702

株式分割に関するお知らせ

当社は、2024年4月23日開催の取締役会において、下記のとおり、株式分割をすることを決議しましたので、お知らせします。

記

1. 株式分割について

(1) 株式分割の目的

当社普通株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、今後投資を検討される投資家の皆様により投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性を向上し、投資家層のさらなる拡大を図ることを目的とする。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2024年4月23日（火）最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式1株につき100株の割合をもって分割する。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数

1,000株

株式分割後の発行済株式総数

100,000株

(3) 日程

効力発生日

2024年4月23日

2. 株式分割に伴う定款の一部変更について

定款変更なし

3. その他

資本金の額の変更

今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はございません。

以上



2024年4月26日
有限会社やまぎん（ホールディングスカンパニー）
株式会社 BIOTECHWORKS-H2

BIOTECHWORKS-H2 は地球環境の問題を解決する

バイオテックワークスエイチツーは、当社が従来得意とするアパレルだけではなく有機廃棄物全般をクリーンな水素エネルギーにケミカルリサイクルするシステムを媒介にして企業や人を結び付け、地球環境や企業が抱える課題の解決を目指しグレーゾーンの無いサーキュラーエコノミーの構築を叶えるプロジェクト。アメリカ法人 BIOTECHWORKS-H2 Inc.はアメリカにあるプラント会社と契約し、そのプラントをベースとして使用し、廃棄物を燃焼させずにガス化という手法を用いて、有機廃棄物の99%以上を再生可能エネルギー化することが可能です。またすでに概念実証も終わらせており、繊維製品からは廃棄物量の6~7%、食料残渣からは7~8%の水素化ができることも確認し類似プロジェクトより実現に向けて大きなアドバンテージがあります。鉄などエネルギー化ができない廃棄物（スラグ）も捨てずに鉄は鉄くずとして、その他はアスファルトや建築資材などに有効活用する。そしてプラントで発生した混合ガスは水素(H₂)と二酸化炭素(CO₂)に分けられ水素は燃料電池や水素コージェネレーション等で再生可能エネルギーとして発電することを推奨している。またCO₂も一切排出せずに、CO₂を大量に消費する企業へグリーンなCO₂として提供し、炭酸飲料用に使用する予定である。2025年より日本とマレーシアでプラント建設を目指し、2030年までには「全てゴミが資源になり、廃棄物がゼロになる」時代を構築する。



企業のグレーゾーンの無い カーボンニュートラル化を推し進める

BIOTECHWORKS-H2 プロジェクトは皆さまに我慢や無理をせず、いつも通りの生活に少しの分別をしていただくだけで、今までにないサーキュラーエコノミーの実現を可能といたします。サポーターやステークホルダーには常に最先端のサステナブルとイノベーションを提供し、「未来の地球の為に、将来の子供たちの為に」を合言葉に環境問題に向き合い解決していくことをお約束いたします。

1) CO₂削減量の見える化とエビデンスの提供

CO₂排出量を大幅に削減できるメリットを実感するため、カーボンフットプリント(CFP)の算定値を示すソフトウェアと実際のCO₂削減量を記載した書類を入手できるアプリケーションを稼働いたします。(2025年1月開始予定)

2) 「REBORN by BIOTECHWORKS-H2」

商品回収時のCO₂削減量を商品販売前から可視化。商品生産前に消費者に環境貢献度を訴求することにより企業イメージの向上と回収の促進効果が期待できます。BtoCだけでなくBtoBでの提案においても強力なサポートとなり、提案先企業のカーボンニュートラルにも貢献します。

3) プラント建設コンサルティングとロイヤリティ契約

BIOTECHWORKS-H2 Inc.社はアメリカのプラント会社と提携をしており、さらにグレードアップしたBIOTECHWORKS-H2プラント建設と発電設備などの施設のコンサルティングも可能です。また自社で回収した廃棄物を自社プラントで水素化から発電、使用することによりカーボンニュートラル施設の運用も可能です。

4) SDGs コンサルティング

SDGsは考えれば考えるほど難しいものです。それを払しょくするのが私たちBIOTECHWORKS-H2です。「いつも通りで達成できるSDGs」夢のような話の実現。私たちがお手伝いいたします。



2024年4月26日
有限会社やまぎん（ホールディングスカンパニー）
株式会社 BIOTECHWORKS-H2

MAKE THE MOVE, MAKE THE ACTION FOR THE FUTURE.

【有限会社やまぎん / Yamagin inc】

東京本社 大阪 上海 シリコンバレーにオフィスを構える創業 24 年の革新的なサステナブル素材の開発をもっとも得意とするテキスタイル開発メーカー。2023 年 8 月よりアパレル産業のみならず 3 社の子会社を持つホールディングス企業として様々なサステナブルプロジェクトを手掛けている。

代表者：西川明秀

所在地：東京都渋谷区神宮前 6 - 1 8 - 3 神宮前エスビル 6 階

創業：2000年8月4日 設立：2005年4月1日

URL：<https://yamagin-inc.jp/>

【株式会社 BIOTECHWORKS-H2】

人や生命の源である有機物を私たちハイテクノロジーによって、再生可能エネルギーである水素に変換し、有機物本来の姿であるサーキュラーエコノミーを無理なく持続的に行うプロジェクトです。今までの廃棄物処理の方法は、焼却処分などが中心ですが、このままだと何年たっても CO2 削減もできないままでしょう。私たちは焼却せずに効率よく再生可能エネルギー化を行います。廃棄物＝「ごみ」からは脱却を。今までの廃棄物のあり方を根本的に覆します。

代表者：西川明秀

所在地：東京都渋谷区神宮前 6 - 1 8 - 3 神宮前エスビル 6 階

設立：2023年7月5日

URL：<https://www.biotechworks.us>

【BIOTECHWORKS-H2 Inc.】

アメリカ シリコンバレーに本社を置く。主に BIOTECHWORKS-H2 のプラント契約及びガス化の研究開発に特化する

CEO & Founder : Akihide Nishikawa

USA HEAD OFFICE : 3350 Scott Blvd. Suite 5502, Santa Clara, CA, USA 95054

設立：2023年7月5日

【BIOTECHWORKS-H2 開発者 西川明秀】

有限会社やまぎん 代表取締役

株式会社 BIOTECHWORKS-H2 代表取締役

BIOTECHWORKS-H2 Inc. CEO & Founder

Aki-Nishikawa-Consulting 合同会社 CEO



SDGs という言葉がまだ無い 2012 年よりサステナブル素材の開発に取り掛かり「将来の地球、未来の子供たちへ」を合言葉に、ファッション業界のカーボンニュートラルの実現、ネットゼロ社会の構築を目指す。BIOTECHWORKS-H2 社で廃棄物から水素を作り出し再生可能エネルギーへと導くなど常識を覆す異端児。サステナブルイノベーターとして多くの登壇や出演をこなしている。

口癖は「サステナブルからリジェネレーション（再生）へ」